

「これまでに経験したことのない雨」の影響で田沢湖・盛岡から花巻に大移動！

# 国労東日本 第27回定期大会

## 2日間の日程を1日に短縮して無事終了！

大会の開催に向けご尽力をいただいた秋田・盛岡地本の関係者に感謝申し上げます！！



議長  
東京地本  
小森代議員

副議長  
秋田地本  
高橋代議員



(組合員の購読料は  
組合費に含まれます)  
港区新橋5-15-5  
交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 松井正義  
編集責任者 伊藤隆夫

No. 741 定価  
20円  
2013年  
8月31日

第27回定期大会  
特集号その1  
<http://www.e-nru.com/>  
携帯用ホームページはこちらのQRコードから

大会当日の8月9日、会場の田沢湖高原は早朝からの雷と豪雨に襲われ、気象情報では「身を守る行動を！」と災害からの警戒を繰り返し呼び掛ける中で迎えました。

早い段階から、「こまち号」の盛岡～秋田間が運転見合わせ、会場入りする代議員・関係者は盛岡で足止め。秋田・盛岡、両地方本部と大会会場ホテルの奔走で予定通りの開催に努力するものの、土砂災害で道路も寸断されるなど時間が経つにしがたい条件が悪くなる中で、翌日10日、異例の事態の中で開催。時間的制約がある中でも12名が発言し、当面する運動方針を確立しました。今号は、大会特集号その①として代議員発言・集約を除いた部分を報告します。

大会は佐藤副委員長の「大会は佐藤副委員長のと、日程的に制約がある中で迎えた大会成功の協力を求めるとともに、大会開催に尽力いただいた秋田・盛岡地本の組合員にお礼を述べました。資格審査委員会報告では、全員参加で「大会成立」を宣言、議事運営委員会報告の後、議長には小森代議員（東京・大宮地区本部）、副議長には高橋代議員（秋田・秋田支部）を選出し大会はスタートしました。議事日程について、討論時間への配慮を求める代議員の発言を受けた後、東日本本部を代表し高野委員長が4点について（別掲）挨拶。議事日程の変更承認の後、国労本部・眞子書記長が挨拶。

限られた時間の中でも12名の代議員が真摯な討論を展開、松井書記長の集約答弁で、経過と、労働条件に関する労働協約の改訂要求（案）を含む運動方針（案）が、それぞれ拍手にて承認・可決されました。東日本役員委員については、執行委員長のみ複数の立候補で選挙、それ以外は無投票

委員長挨拶 要旨  
9地方本部  
全組合員が  
一丸となって

また、JR貨物の賃金抑制問題については、社員の生活を無視した労働条件の一方的な変更であり許されるものではありません。今後の動向を注視し、本部と連携を図り取り組むべき重要な課題です。3つには労働条件に関する労働協約についてであります。

1つは、現在の政治動向についてです。7月に行われた参議院選挙は、自民党が過半数の議席を確保するという結果となりました。自民党はこれを契機に本格的な改憲に向けての地ならしを行い、「戦争のできる国」へと変節させることを狙い、その実現を着実に進めようとしていることは明白です。原発事故の一日も早い収束と東日本大震災の復旧・復興、消費税の増税などの政治課題について、勤労国民・労働者保護の立場から共闘運動を追求し、改憲阻止、反原発、反基地、国民の命と暮らしを守るための闘いへと大きく発展させることが求められています。2つには、安全・安定輸送確立と労働条件改善についてです。今年に入り、JR北海道では、列車脱線事故、車両火災、車両トラブルが相次ぎ、会社の信頼を失うという事態となっています。この問題は、JR北海道に限られた問題ではないと考えます。改めて全系統を通し、技術継承と安全問題について大きな課題であることから、粘り強く検証に基づく見直し・改善について取り組んで行かなければなりません。

当選を確認したことを報告してを全体の拍手で承認。最後に、大変短い議事日程の中進行していただいた議長団に拍手でお礼を述べた。松井新委員長は別掲の団結ガンパローで第27回定期大会を終了しました。

また、JR貨物の賃金抑制問題については、社員の生活を無視した労働条件の一方的な変更であり許されるものではありません。今後の動向を注視し、本部と連携を図り取り組むべき重要な課題です。3つには労働条件に関する労働協約についてであります。この協約締結については、様々な議論をいただき、要求の前進に向けた運動に全力をあげることを決意し締結しました。この4月から取り組んだ「労働条件改善全組合員アンケート」を基に要求の素案を作成しました。この大会で確認をいただき、大会終了後直ちに申入れ、交渉を考えています。また、一括和解の「懸案事項」の解消についても引き続き関係する地方本部と連携を図り、問題の解決に取り組んで行かなければなりません。4つには、組織強化・拡大についてです。言うまでもなく、組織拡大は国労の将来を左右する最も重要な課題であり、その中心は東日本本部にあると言っても過言ではありません。組織を増やす中から労働条件改善をはじめとした諸問題の解決と今後の国鉄労働組合の更なる発展を目標に、悔いのない取り組みとするために奮闘しましょう。私たち東日本本部の抱える課題を9地方本部・全組合員が一丸となって取り組むことを訴え、東日本本部を代表してのあいさつとします。





退任役員・ごくろうさまでした

高野 苗実 執行委員長
2005年9月16・17日に開催された第19回定期大会から書記長。
2009年9月23・24日に開催された第23回定期大会から執行委員長。(それぞれ2期4年を歴任)

松本 正吉 会計監査員
2005年の第19回定期大会から会計監査員。

高橋 亮一 会計監査員
2009年の第23回定期大会から会計監査員。



佐藤 正幸
書記長
企画兼業務部長



宮崎 浩則
執行副委員長
財政部長



松井 正義
執行委員長



照井 幸男
会計監査員



稲原 直
会計監査員

新執行部
よろしく
お願いいたします

- 【執行委員】
矢部 雄一 法対兼賃対部長
伊藤 隆夫 教宣部長、業務担当
武田 幸喜 組織部長、青年部担当
武笠 秀也 調査部長、教宣・業務担当
樋口 孝重 組織・教宣担当
【特別執行委員】
吉田 秋雄 貨物担当
【会計監査員】
東平 賢一

機関紙 表彰 組織拡大標語

Table with columns: 紙名, 号数, 地本, 発行機関. Lists various newsletters and their publishers across different regions.

他労組組合員等に呼びかける組織拡大標語

- 【最優秀】
みんなが待っています。あなたの力を国労へ
東京 / 田代 邦雄
【優秀】
疲れたら、話せる兄貴の国労へ！
千葉 / 小倉 荘治
後輩の 未来を明るく 拡大で
高崎 / 五十嵐正志
「これ労組？」国労加入で「これが労組」
長野 / 福島 正則
一人ひとりの個性をいかす国労へ
仙台 / 遠山 正孝

国労内部を対象とした組織活性化に向けた組織拡大標語

- 【最優秀】
踏みだそう、仲間は声を待っている
盛岡 / 菊池 要悦
【優秀】
築こう職場に労働運動を
広げようもう一人の仲間を
盛岡 / 菊池 要悦
もう一人、勇気をつかもう 組織拡大
東京 / 並木 賢一
みんなで決めて みんなで行動
組織拡大 職場のひとり
東京 / 田中 豊彦
拡大が 次の拡大 呼び起こし
高崎 / 広瀬 進

Advertisement for Affac cancer insurance. Includes text: '最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。' and '生きるためのがん保険 Days'.

Advertisement for a meeting. Includes text: '来賓', 'おかげさうございました', 'メッセージ'. Lists names and titles of guests from various labor organizations.